

渋川北群馬郡地域感染症発生動向調査情報（週報）

2025年第25週（2025年6月16日～2025年6月22日）

令和7年6月26日

★伝染性紅斑に注意！

伝染性紅斑（リンゴ病）患者報告が増加しています。こどもを中心に流行する感染症ですが、どの年齢でもかかります。

原因となるウイルスは、アルコールが効きにくいいため、石鹸と流水による手洗いを心がけましょう。

★百日咳の流行が続いています！

第25週(6/16～6/22)は県全体で124件の報告がありました。

激しい咳症状がある場合や症状が長引く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

予防には五種混合ワクチン等が有効です。

生後2か月以降、定期予防接種を受けることができます。

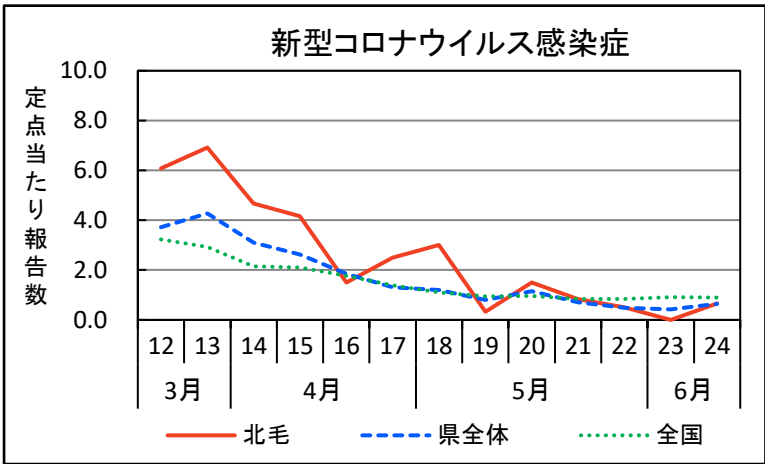
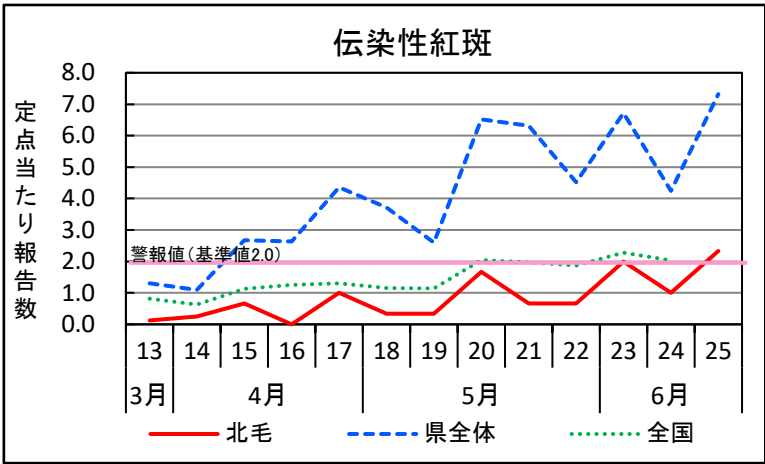
★全数報告疾患（渋川保健所管内）

【二類感染症】結核… 1 件 【四類感染症】レジオネラ症…1件

【五類感染症】百日咳…11件、梅毒…1件



6月26日
国際薬物乱用・
不正取引防止デー



疾患別報告数一覧

上記グラフは、北毛地域の注目疾患について掲載しています。

急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	北毛	県全体		北毛	県全体
急性呼吸器感染症（ARI）※	31.17	75.27	急性出血性結膜炎	-	-
インフルエンザ	-	-	流行性角結膜炎	0.50	1.21
新型コロナウイルス感染症	0.83	0.62	基幹定点把握疾患		
R S ウイルス感染症	-	0.08	疾病名	定点当たり報告数	
咽頭結膜熱	1.00	1.08		北毛	県全体
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	2.76	細菌性髄膜炎	-	-
感染性胃腸炎	4.33	7.84	無菌性髄膜炎	-	-
水痘	-	0.28	マイコプラズマ肺炎	-	0.56
手足口病	-	0.28	クラミジア肺炎	-	-
伝染性紅斑	2.33	7.32	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-
突発性発しん	-	0.44	インフルエンザ（入院患者）	-	0.22
ヘルパンギーナ	-	0.12	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	-	1.11
流行性耳下腺炎	-	0.16			

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「北毛」は、渋川保健所管内・吾妻保健所管内・利根沼田保健所管内を指します。

※令和7年4月7日より、流行しやすい急性呼吸器性感染症の発生動向の把握、新興・再興感染症の早期探知を目的として、急性呼吸器感染症（ARI）が新たに追加されました。

●凡例

	警報レベル	注意報レベル
--	-------	--------

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】
渋川保健福祉事務所 保健係
E-mail：shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp
TEL：0279-22-4166